

(OS10 招待講演) データシティ鯖江の取組みについて

牧田 泰一

鯖江市政策経営部 情報統計課

1 概要

福井県鯖江市は、市民主役条例のもと、市民協働の街づくりを進めています。そのために、市民との情報の共有は大前提で、オープンガバメントの流れは、ここから始まっています。昨年の電子行政のオープンデータ戦略で紹介された”データシティ鯖江”の取組みと課題、そして、これからの取組みについてご紹介します。

2 内容

2.1 福井県鯖江市

福井県鯖江市は人口 69 千人、面積 84.75 平方キロメートル、産業、めがね枠の 90%以上を生産、就業人口の6人1人が眼鏡関係、1500 年の伝統を持つ越前漆器、繊維産業、近年、IT 産業が台頭

2010 国勢調査、県内の 17 市町で唯一人口増、「幸福度の高い交流都市」を目指しています。

全国で福井県は小中学校、学力体力トップクラスです。

2.2 歴史人

間部詮勝侯(7代鯖江藩主)

松平昌親侯(初代吉江藩主)

近松 門左衛門(東洋のシェイクスピア)

矢代 操(明治大学創始者3人の1人)

2.3 自然

西山公園(日本歴史公園100選 7代藩主間部詮勝侯が領民の憩いの場とするため、自ら鋤や鍬を持って大規模な庭園を造成)、春は 1000 本の桜、初夏 50000 本のつつじ、秋は 1600 本のもみじの紅葉

2.4 産業

日本のめがねの90パーセントを占めるめがね、1500年の歴史を持つ越前漆器産業、繊維専業

2.5 IT産業

(株)Jig.jp 福野泰介さん、

秀丸エディタ 斉藤秀夫さん

(株)MDS 田辺一雄さん

福井高専(アントレプレナーサポートセンター)

2.6 2度の1世界大会の開催

1995 世界体操競技選手権大会

1997 体操ワールドカップ決勝大会

2.7 若者、学生連携

若者が集まる町

2.8 鯖江市民主役条例

意見を言い、行動もする市民が提案した条例

市民との協働のまちづくりを進めるために、市民との情報の共有は欠かせない。

2.9 データシティ鯖江の提案

一色教授と福野泰介さん、牧野市長の“やってみよう”

2.10 最初の一步

トイレ情報から

2.11 意外な反響

LOD チャレンジ 2011 で“公共LOD賞”

横浜 LOD, LODAC, Nii, W3C、慶応大、立命館大

2.12 電子行政オープンデータ戦略

小さな鯖江市の“トイレ情報”が戦略で紹介

2.13 IT推進フォーラム

情報都市宣言

伝統産業“めがね”とITとの融合“電脳めがね”サミット

2.14 オープンデータハッカソン

第 28 回セマンティックウェブとオントロジー研究会

2.15 オープンガバメントサミット in 鯖江

オープンガバメントのキーパーソンが鯖江市に

2.16 公開データ

統計情報から文化財、消火栓情報など28種類

2.17 アプリケーション

コードフォー鯖江、多くの有効なアプリケーション

2.18 “データシティ鯖江”のねらい

新しいインフラ

2.19 これからの“データシティ鯖江”

小さな挑戦の継続、自治体との連携